

BACK ← TO THE NATURE

ネイチャースポーツの普及と
自然公園を活用したプログラム

神奈川県立大竹ゼミナールチームP



春

Spring

夏

Summer

秋

Autumn

冬

Winter

アウトドアスポーツ = 屋外で行うスポーツの総称



競技性あるもの



室内でも可能なもの



特に自然の中で行うもの

ネイチャースポーツ



スポーツ庁

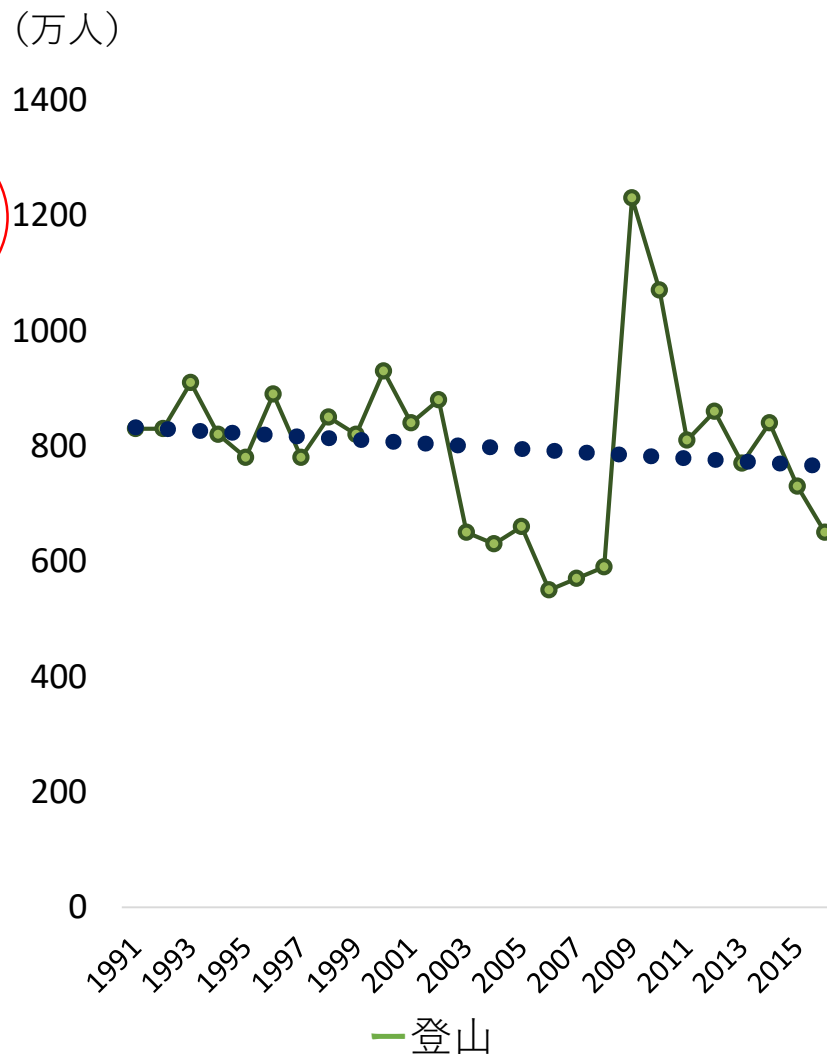
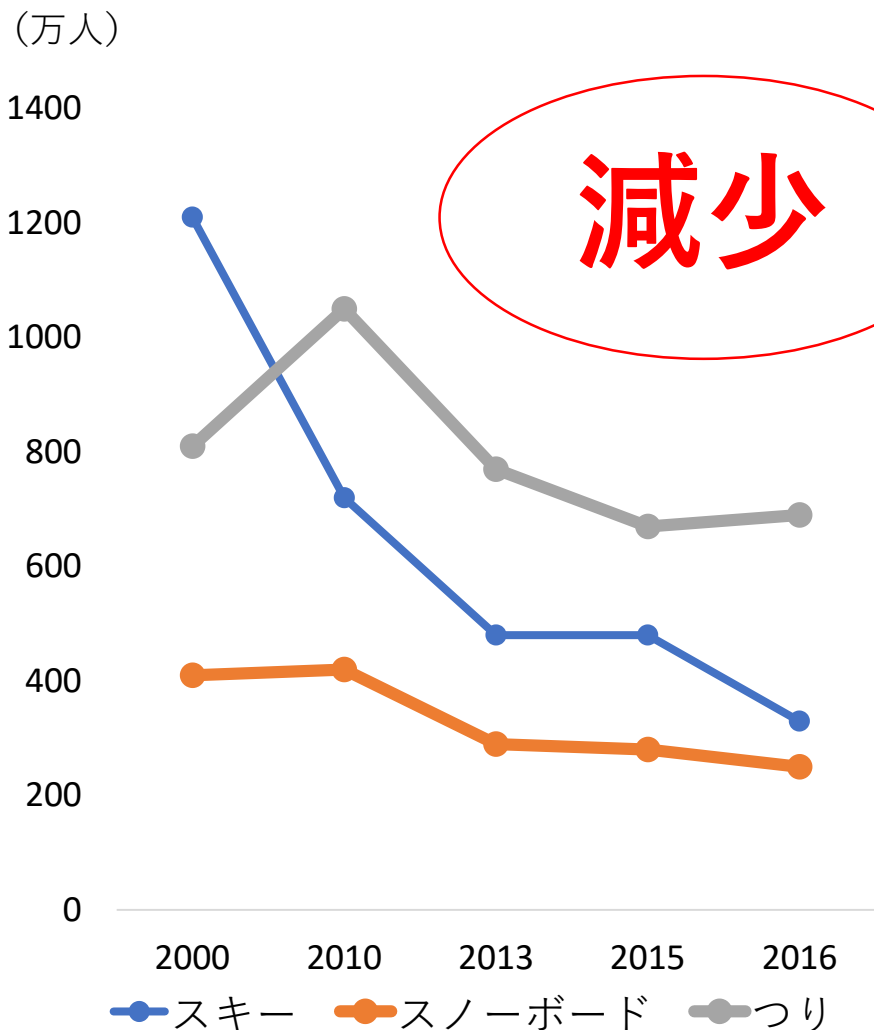
「アウトドアスポーツ推進宣言」

地域活性化

社会活性化

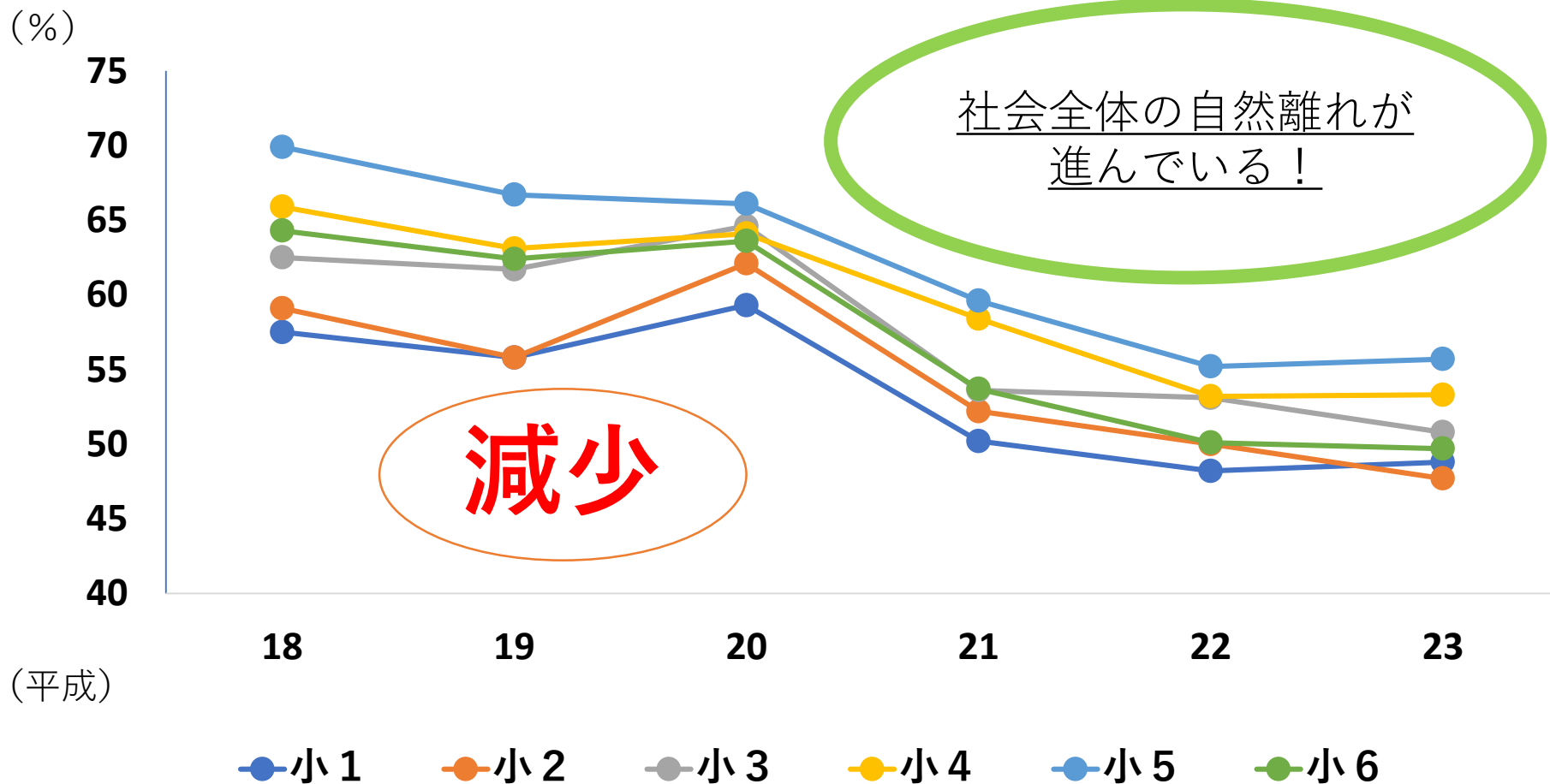
豊かな時間をもたらす





出典：レジャー白書（2000～2017）

学校以外の団体などが行う自然体験活動への参加率



原因

体験する機会の減少



体験する意欲の低下



自然離れ

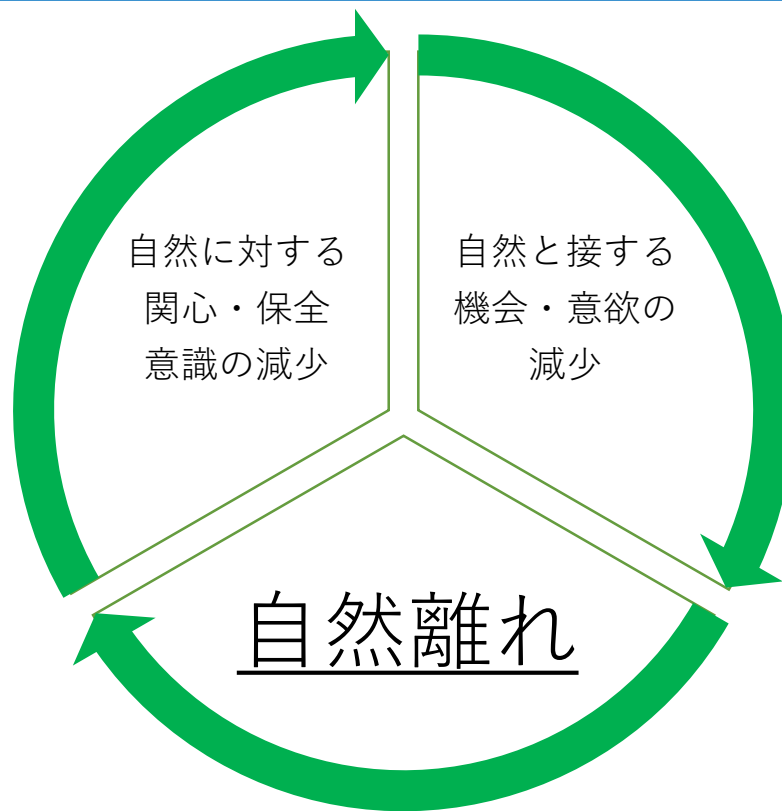
自然欠乏症候群



環境保全意識の低下




影響



社会の自然離れが今後もより
一層と進んでいく

スポーツを行う際の問題

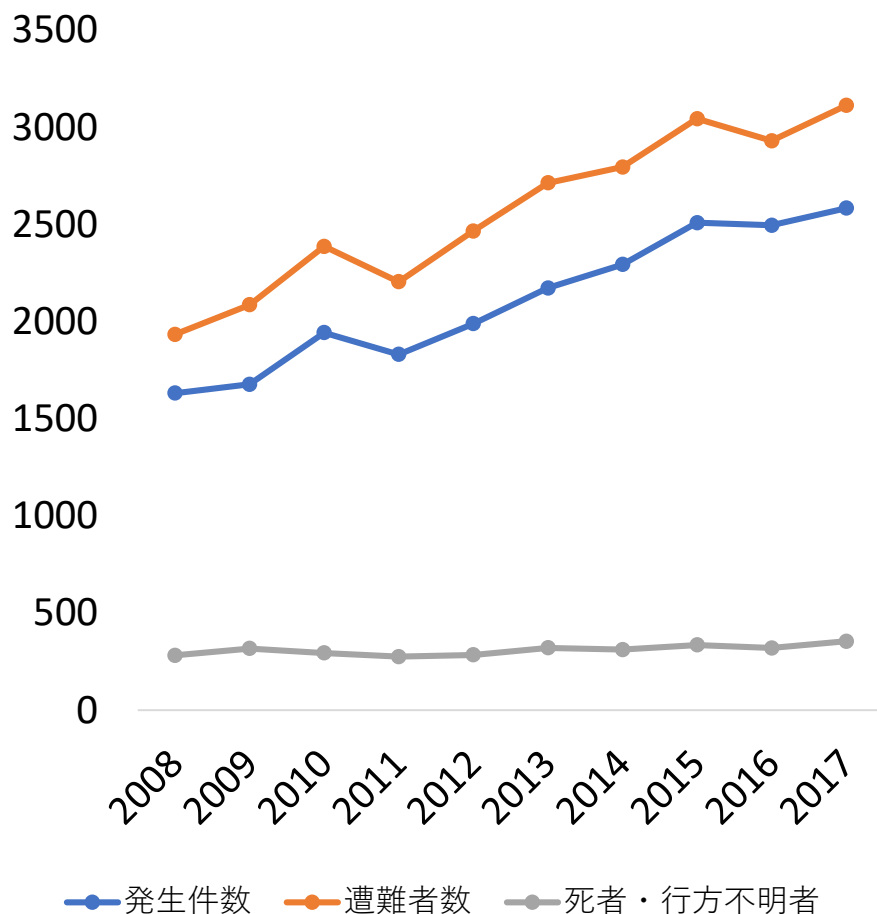


自然環境への悪影響

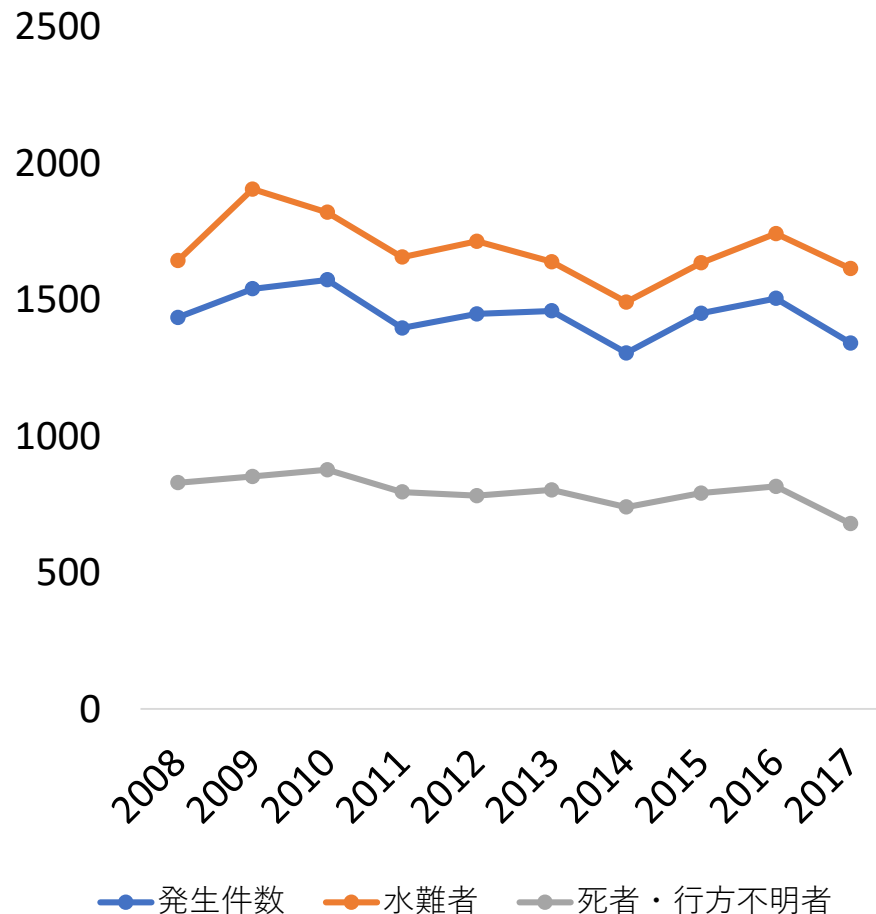


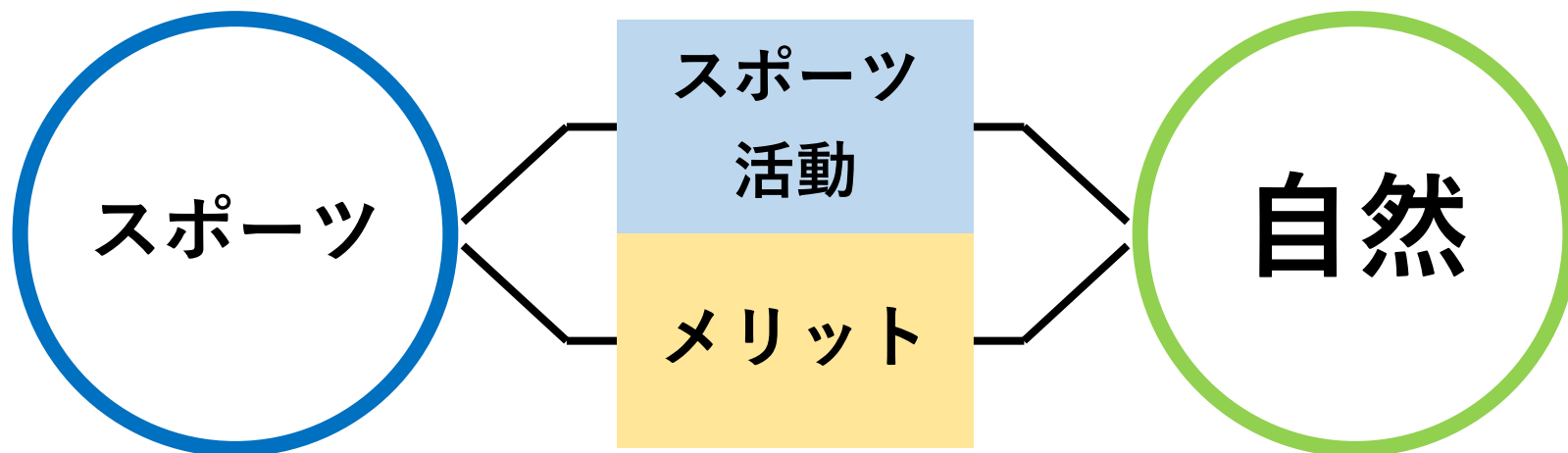
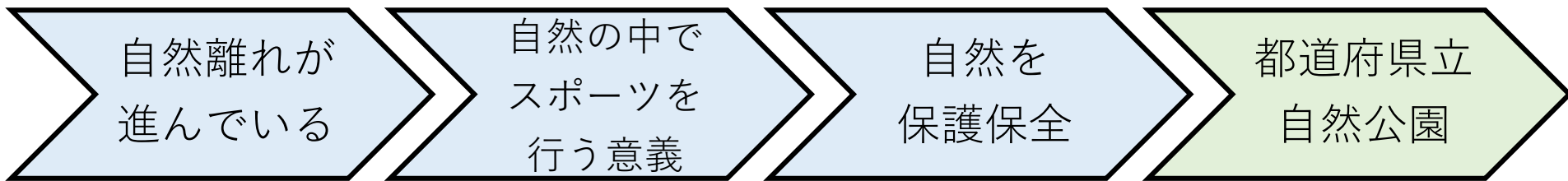
危険性

山岳遭難件数の推移



水難件数の推移





ネイチャースポーツの普及

研究方法

文献調査

自然体験に関する先行研究
日本の公園の概要

現地調査

ヒアリング調査 白馬村役場観光課

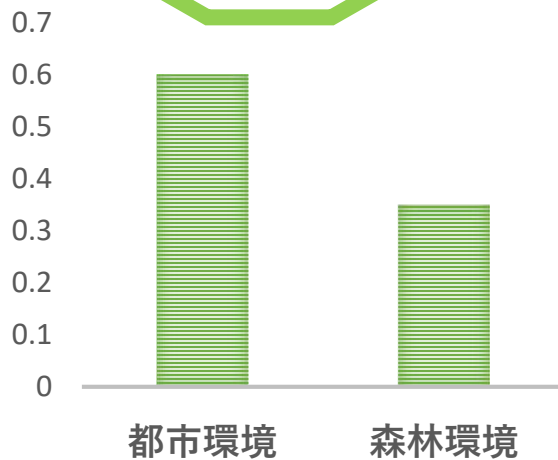
① 自然体験活動で得られる効果



① 自然体験活動で得られる効果

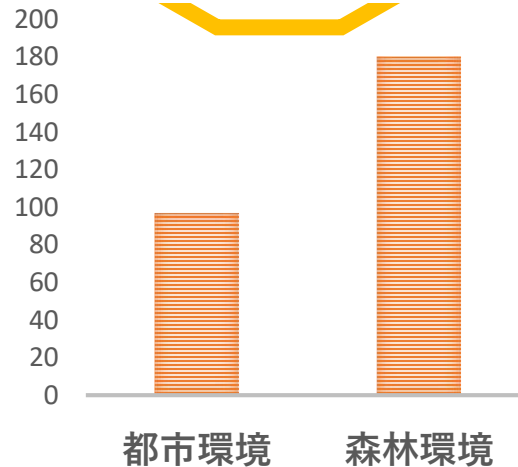
ストレスを抑制

■ コルチゾール量 (μg/dl)



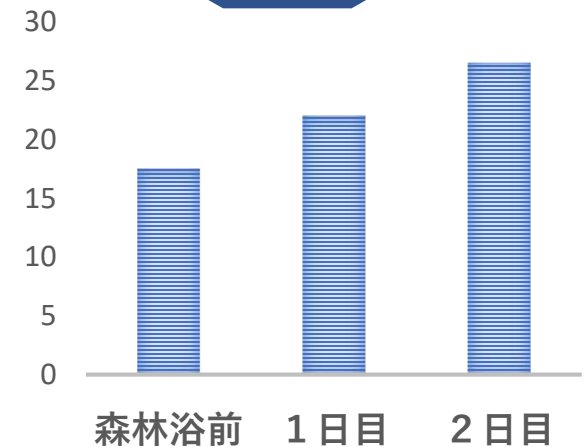
リラックス効果

■ 副交感神経 (ms2)

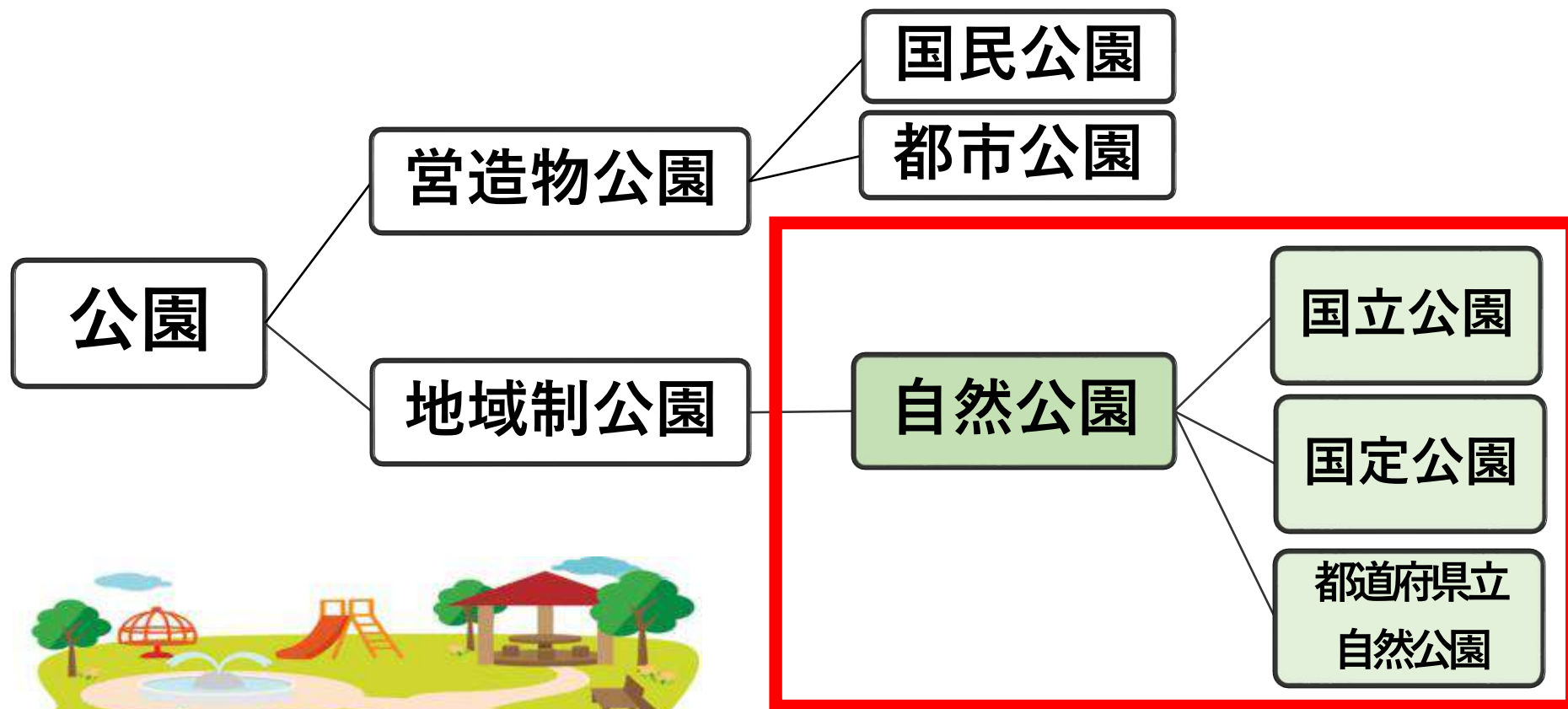


免疫アップ

■ NK活性 (%)



②日本の公園の概要



②日本の公園の概要

国民公園

- 歴史的雰囲気、美観、静穏の保持
- 庭園としての維持管理

都市公園

- レクリエーションの空間提供
- 都市景観の形成、環境改善、防災性向上

国立公園

- 優れた自然景観の保護、後世への存続

国定公園

- 国立と同意

都道府県立公園

- 優れた自然景観の保護
- 保健、休養、教科に資した利用増進

②日本の公園の概要

都道府県立
自然公園
全国に点在
保護
利用促進

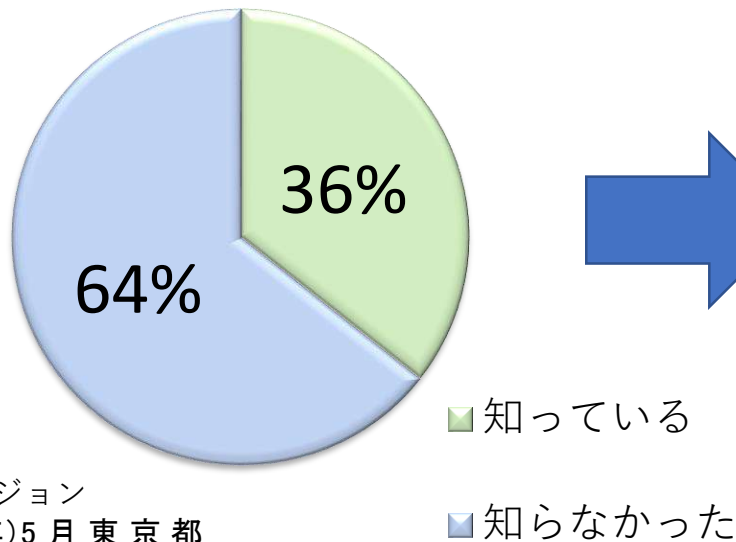
ネイチャー
スポーツの
普及

③都道府県立自然公園の現状

自然公園の管理運営に関するアンケート
回答者数 994 人（自然公園内で実施）

自然公園に対する意識調査

Q 今いる場所が自然公園だと知っていたか



認知度が低い

③都道府県立自然公園の現状

全国の都道府県立自然公園を調査

利用者が多い公園

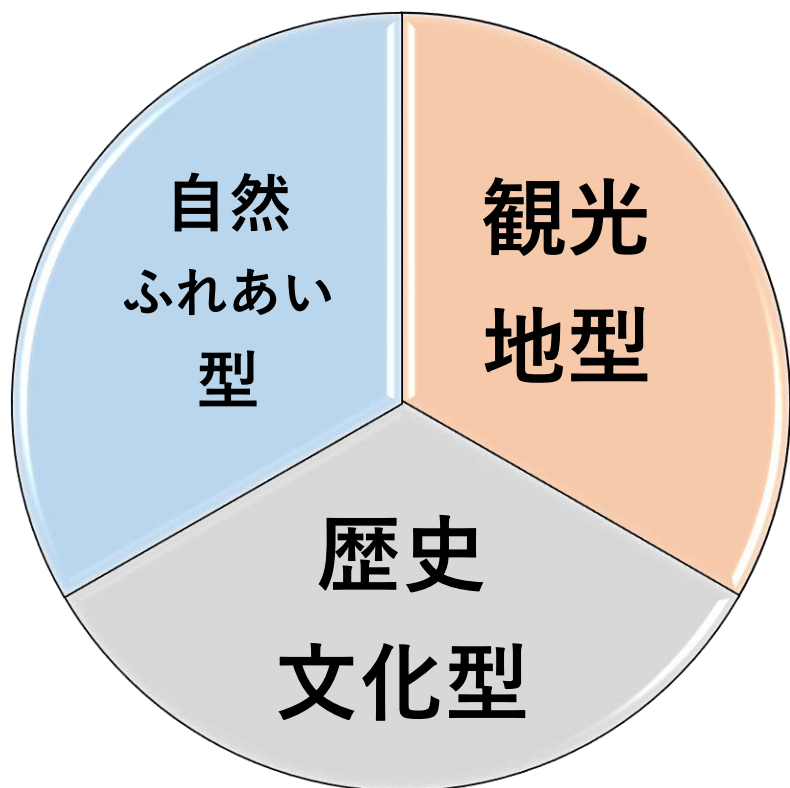
アクセスが良い
近隣に観光施設がある

利用者が少ない公園

アクセスが悪い
名所が少ない

特徴によって利用者数に大きな偏り

③都道府県立自然公園の現状



自然ふれあい型

ありのままの自然
 豊かな環境での活動

公園例

野幌（北海道）
 室根高原（岩手）
 赤城（群馬）
 石巻山多米（愛知）
 出石糸（兵庫）
 伊良部（沖縄）

観光地型

利用者が多い
 観光地として知名度

公園例

富良野芦別（北海道）
 花巻温泉郷（岩手）
 長瀬玉淀（埼玉）
 奥大井（静岡）
 保津峡（京都）
 国東半島（大分）

歴史文化型

史跡などが多く
 歴史的な建物が豊富

公園例

檜山（北海道）
 最上川（山形）
 笠間（茨城）
 小佐渡（新潟）
 笠置山（京都）
 吉備周辺（岡山）

④ 自然公園の使用マナー



ヒアリング調査結果
白馬村役場観光課（澤田氏）

- ✓ 白馬岳ではスポーツが盛んである
- ✓ トレイルラン等のアウトドアスポーツにより山道が荒れてしまう

（ヒアリングの様子）



④ 自然公園の使用マナー

自然公園でのスポーツ
が盛んになる

使用方法によっては...

公園内の自然が
破壊される



⑤結果から見える課題

①

- ・ ネイチャースポーツを普及するプログラムの開発

②

- ・ 自然公園の認知と活用方法

③


- ・ 自然公園の環境保全と利用者マナーの向上

提言1

ネイチャースポーツプログラム

提言2

協働システム **ParCS**の構築

 **提言先：都道府県**

提言1

ネイチャースポーツプログラム

観光地型

NESFES (Nature Sports Festival)

歴史
文化型

テライルラン (歴史×自然公園)

自然
ふれあい型

NATURELAND (自然×ふれあい)

観光地型

NESFES (Nature Sports Festival)

マウンテン
スポーツ



マリン
スポーツ



リバー
スポーツ



スノー
スポーツ



トレッキング
マウンテンバイク
トレイルラン
クライミング
ツリーング
サーフィン
サップ
ラフティング
リバーサップ
シャワークライミング
スキー
スノーボード
etc

観光地型 NESFES (Nature Sports Festival)

開会式 指定管理者や市長による開会宣言

**公園
ガイド
ンス** 公園の特徴・利用方法・マナー・ルート
公園内の生物・行えるスポーツ

**トーク
ショー** 生物学者やアスリートがステージでトークをする

大会 各公園の特徴と照合し、開催する
スポーツを決める

観光地型 NESFES (Nature Sports Festival)

国東半島県立自然公園



夏 マリンスポーツ大会

(例) シュノーケリング

【場所】

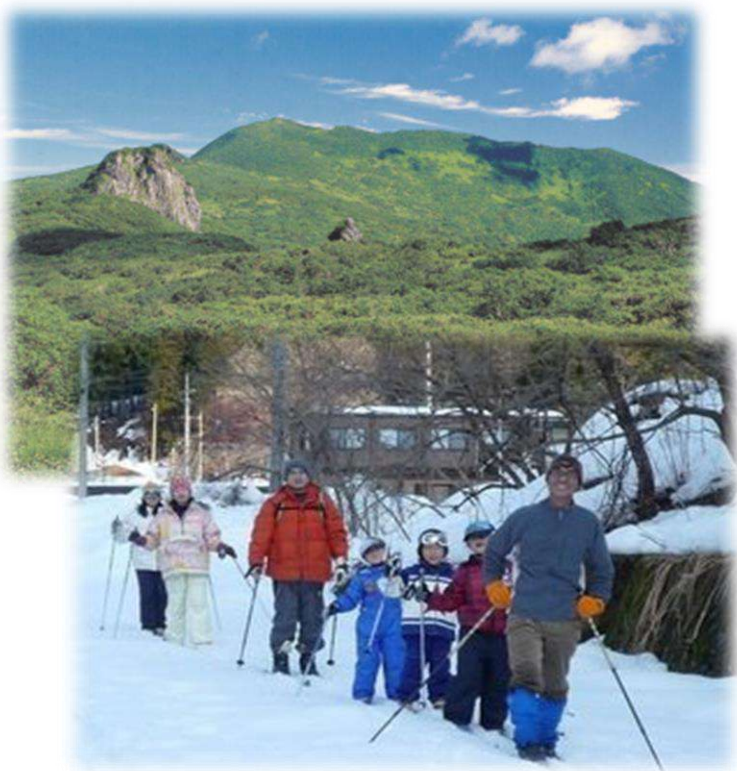
奈多・狩宿海水浴場付近の浅瀬

【内容】

- ①シュノーケリング×生物観察
- ②海岸漂流物の回収

観光地型 NESFES (Nature Sports Festival)

富良野芦別道立自然公園



冬

スノースポーツ大会

(例) ウォーキングスキー

【場所】

富良野スキー場

【内容】

- ① 自然公園内を探索
- ② 景観を楽しみ、ゴールを目指す

歴史
文化型

テライルラン (歴史×自然公園)



文化・歴史を学び、自然を体感



歴史
文化型

テイルラン (歴史×自然公園)



①自然公園内の史跡を活用

②コースを設置

③史跡について学ぶ

④自然を体験

歴史
文化型

テイルラン (歴史×自然公園)

【テイルラン具体案】

スタート

勝山館跡



0.1km

上国寺



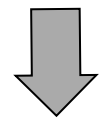
0.03km

上ノ国八
幡宮



0.1km

旧笹浪家
住宅



1km

檜山道立自然公園 (北海道)

花沢温泉



2km

洲崎館跡



2km

花沢館跡

合計距離：5.2km

ゴール

自然
ふれあい型

NATURELAND (自然 × ふれあい)



NATURE LAND

自然と触れ合う機会の提供

自然
ふれあい型

NATURELAND (自然 × ふれあい)

【NATURE LAND概要】

マップ・カメラ
の貸し出し。

遊歩道を使用し、
マップに記載さ
れたチェックポ
イントを回る。

エリア内で見つ
けた野鳥や昆虫
をカメラで撮影
し、図鑑に登録
する。

希少度や撮影難
度によってポイ
ントを加算。

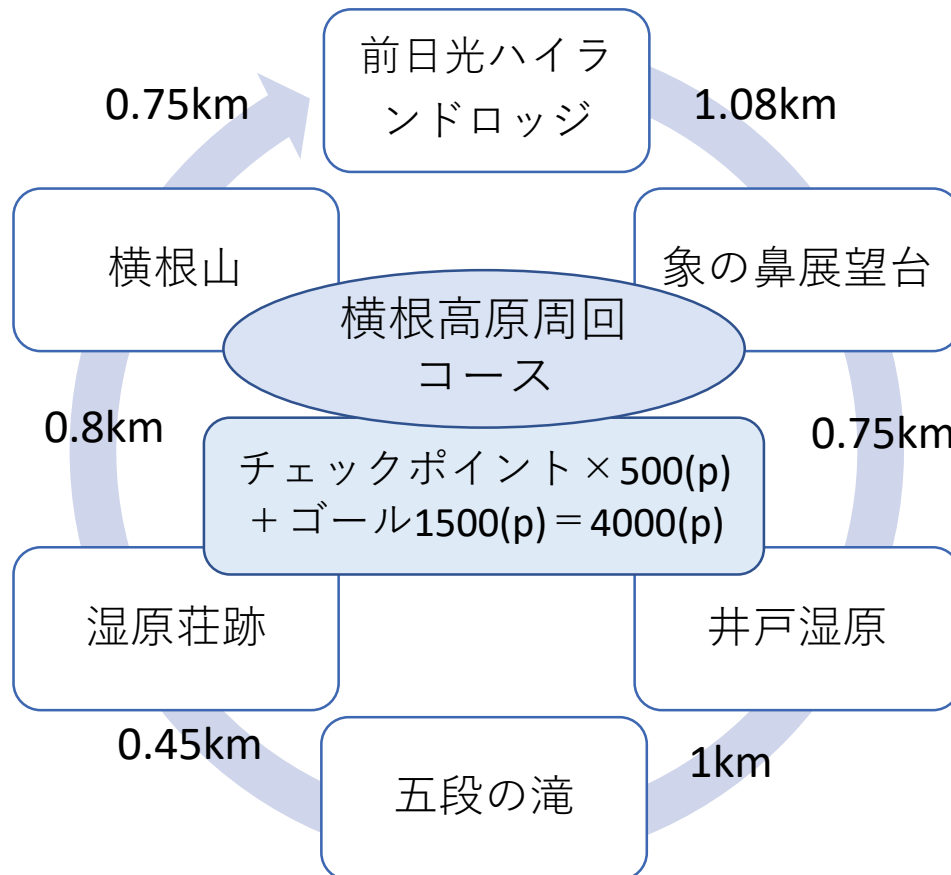
最後にポイント
を集計し、優勝
チームを表彰す
る。

監視員配置・安全・環境管理

自然
ふれあい型

NATURELAND (自然 × ふれあい)

前日光県立自然公園（栃木県） 【NATURE LAND具体例】



合計距離：4.8km
所要時間：120分

自然
ふれあい型

NATURELAND (自然 × ふれあい)

動植物名	種別	ポイント
ヤシオツツジ	植物	100(p)
ノジコ	鳥	250(p)
オオルリ	鳥	300(p)
ムカシトンボ	昆虫	500(p)
ニホンカモシカ	動物	2000(p)
etc ...	-	-

カメラで撮影した現地の動植物をポイント化
コース周回ポイントに加算する。



提言1

ネイチャースポーツプログラム

観光地型

NESFES
(Nature Sports Festival)

利用者のマナー向上
観光地でスポーツ拡大

歴史
文化型

テイルラン
(歴史×自然公園)

歴史面の魅力発信
文化財や自然の知識を
高める

自然
ふれあい型

NATURELAND
(自然×ふれあい)

心身の発達
自然への関心
保護意識向上

自然公園の有効活用
認知度上昇・マナー向上

提言2

協働システム ParCSの構築

公園

Park

協働

Co-operation

システム

System

自然公園の
有効活用と
円滑な運営

①自然公園の管理運営の現状

都道府県
OR
指定管理者

都道府県立自然公園の管理運営

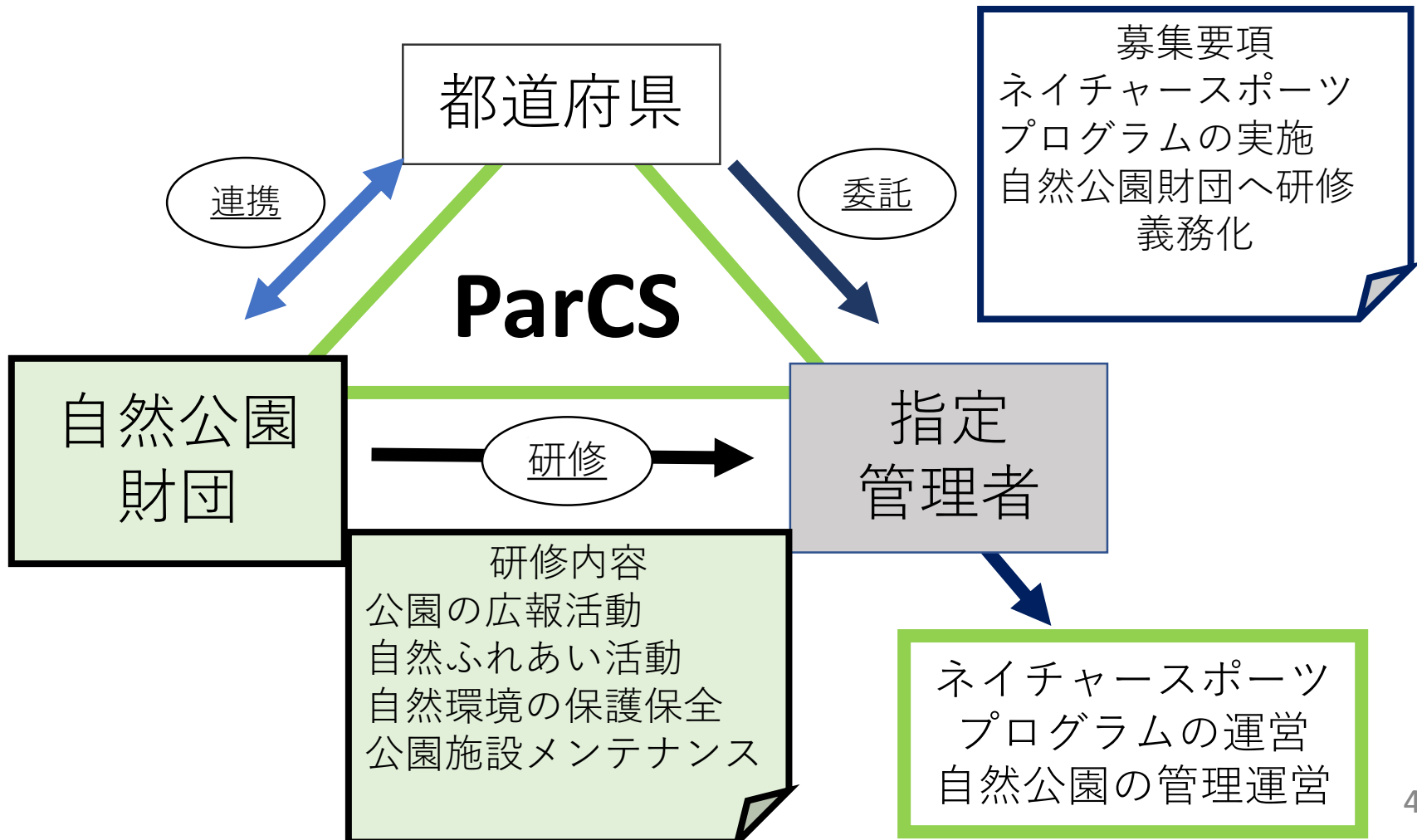
ネイチャー
スポーツ

管理
運営

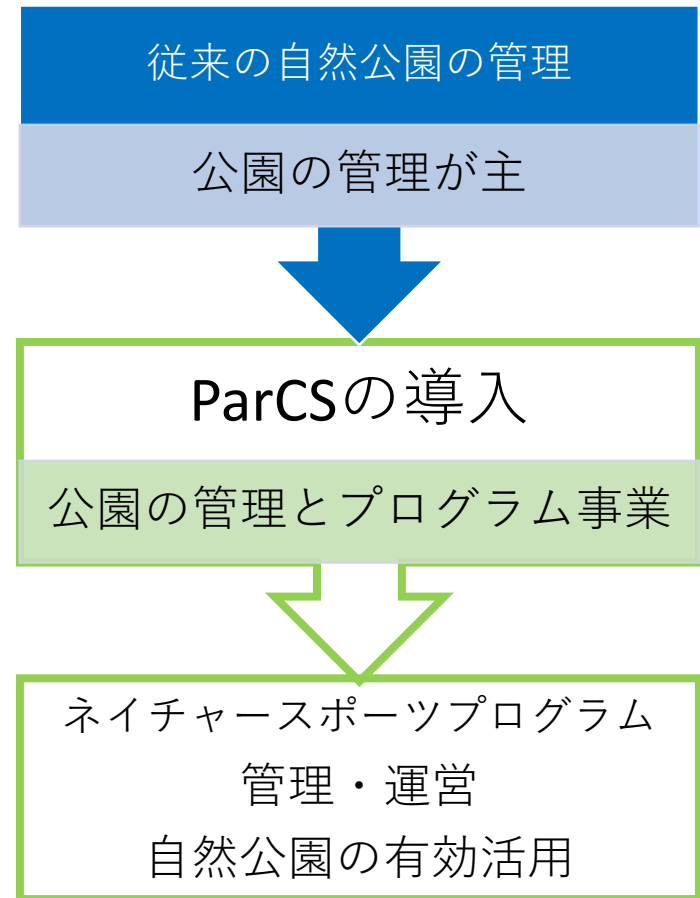
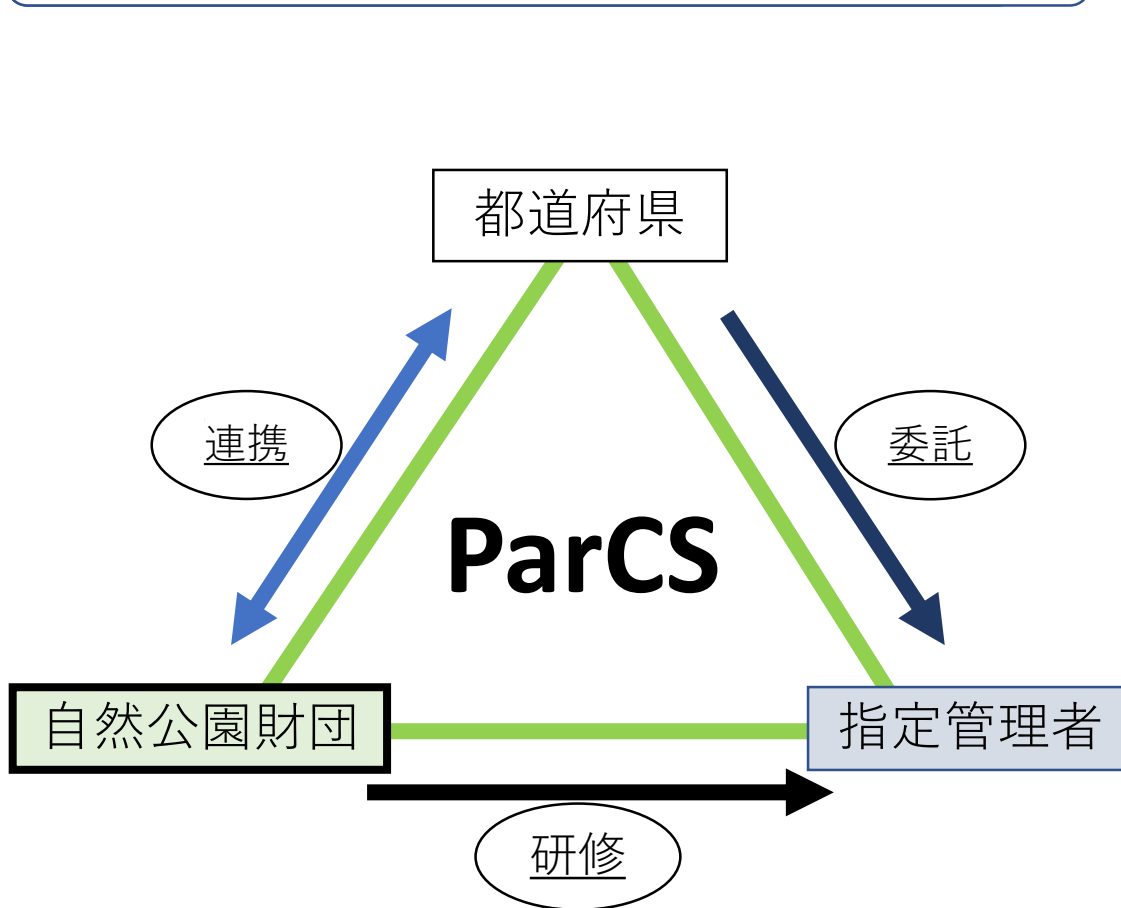
有効
活用

新たな協働システム

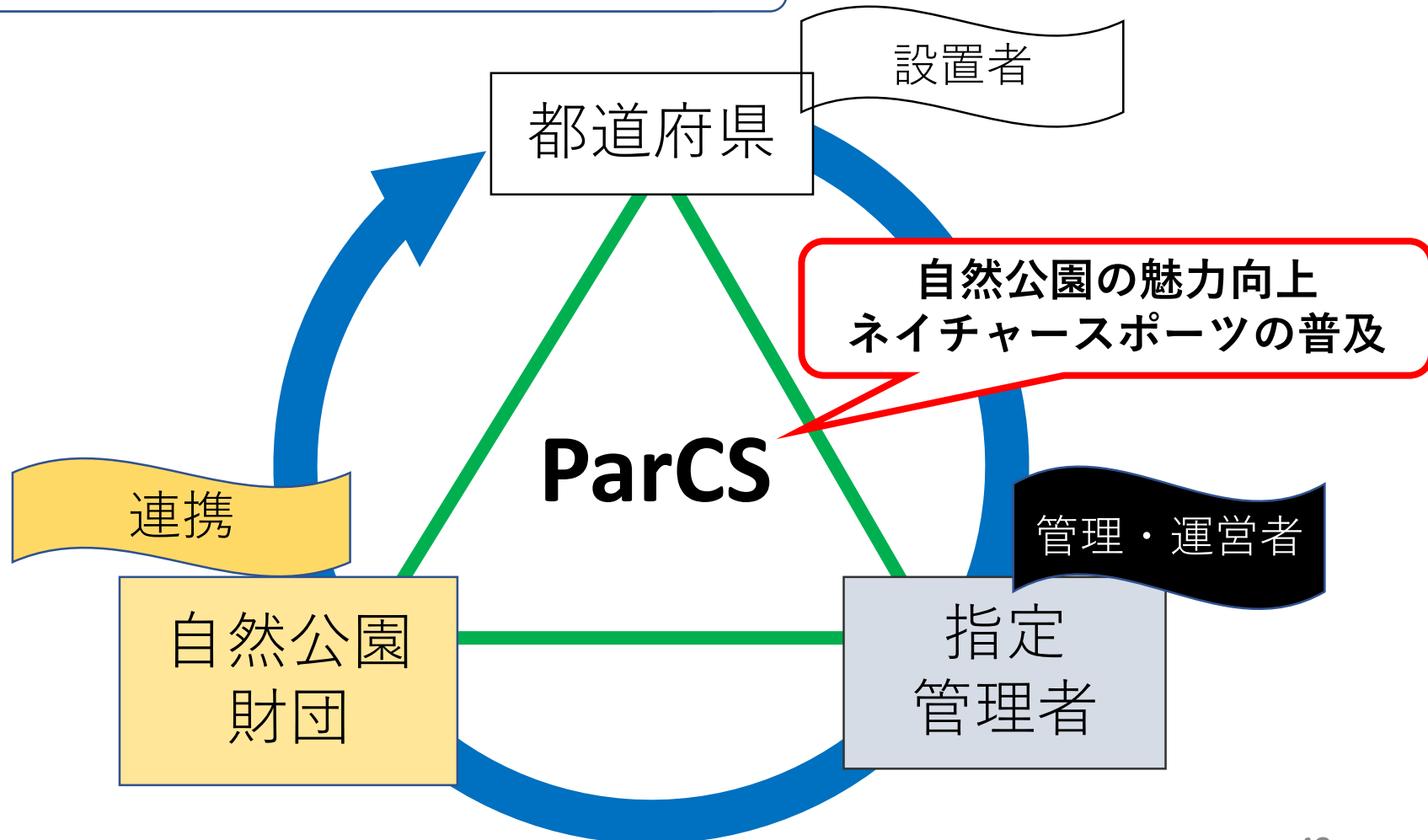
②協働システム ParCSの構築



③協働システム ParCSの効果



③協働システム ParCSの効果



提言1

ネイチャースポーツ
プログラム

提言2

協働システム
ParCS

自然公園
の活用

自然公園
魅力向上

スポーツ
普及

ネイチャースポーツの普及

参考文献

中央教育審議会（2014）今後の青少年の体験活動の推進について

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1330230.htm

平野吉直 自然体験活動の成果と意義（中央教育審議会ヒアリング資料）

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo5/gijiroku/_icsFiles/afieldfile/2014/05/27/1265683_001.pdf

レジャー白書（2000～2017）

文部科学省（1996）自然体験活動で得られる効果

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/04121502/055/003.htm

スポーツ庁（2018）スポーツによる地域・経済の活性化

http://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop09/list/detail/1399436.htm

東京の自然公園ビジョン（2017）

http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/basic/plan/nature/park_vision.files/29park_vision_all.pdf

BACK TO THE NATURE

ご清聴ありがとうございました